

A Letter from
Laurie



留学生だより

ローリー・マーテルさん

ローリー・マーテルさん

西南学院大学に在籍



昨年12月、私は福岡で初めてのクリスマスを迎え、街は美しいクリスマスのイルミネーションが灯り、お店はクリスマスソングで溢れていました。カナダ人である私が、日本のクリスマスについて興味があるのと同様に、日本の皆さんからもよく「カナダではクリスマスをどうお祝いするの?」「日本とは違うの?」と聞かれますので、ここでお話しさせて頂くと、カナダのクリスマスは日本のお祝いの仕方と全く異なります。

カナダにとって、クリスマスはおそらく一年で一番大事な祝日です。子どもたちは、クリスマスが始まる一か月前にはアドベントカレンダー^{*1}に入っているチョコレートを、毎日1つずつ楽しみながら、クリスマスまであと何日か指折り数えます。11月が始まるやいなや、各メディアもクリスマス一色になります。なぜカナダ人にとって、クリスマスは一大イベントなのでしょう?

おそらく、クリスマスを彩るすべてが人々の心に喜びをもたらすからだと思います。12月にはたくさんのデコレーションがお店に並び、その数には少し圧倒されるくらいです。

クリスマスデコレーションの代表格であるクリスマスツリーは光と永続性の象徴です。この起源は中世ドイツまでさかのぼります。今日では再利用できるプラスチックのツリーが一般的ですが、個人的には、本物の木で作られたツリーが好きです。家にツリーを入れるために、枝を切り落とすそんな苦労さえ、本物の木のツリーの香りに触れるとクリスマスが近づいている、という幸せな気持ちにしてくれるのです。

また多くの人々は、クリスマスで一番大事なものはプレゼントだというでしょう。イブやクリスマスには家族へプレゼントを渡し、子どもたちは良い子にしていれば、サンタさんがクリスマスプレゼントを運んでくれると信じています。そのためか、サンタさんに、クッキーや一杯のミルクをイブにお供えする子どもさえいます。

クリスマスでもう一つ私が好きなものといえば料理です。クリスマスのたくさんのお料理の中で思い出すのは、七面鳥の丸焼きのクランベリー添えやグレービーソースのかかったマッシュポテトやアップルパイ、クリスマスプディングやバタータルト、ナナイモバー^{*2}やフルーツケーキです。ケベックではフランスの伝統からtourtièreと呼ばれるミートパイや丸太の形をしたロールケーキのユールログ、ブッシュドノエル^{*3}などのデザートが並びます。もちろんすべておばあさんやお母さんたちの手作りです。

飲み物は、アップルサイダーやエッグノッグ^{*4}と呼ばれる牛乳とアルコールを混ぜてつくった飲み物がとても人気です。ほとんどがクリスマスだけの特別なお料理であり、家族みんなで分け合って食事を楽しむのです。

家族や愛する人々が集まり、カナダのクリスマスは喜びに満ちた時間となります。今年起きた出来事を話したり、クリスマスソングを歌ったり、ゲームをしたり、カナダのクリスマスは素敵な思い出でつくられ、幸せで満ち足りた気持ちにしてくれます。また一方で、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツなどの文化や伝統と融合し、多文化主義であるカナダを象徴する大事なイベントであるからこそ、クリスマスはカナダにとって一番大切なイベントといえるのでしょう。

^{*1} クリスマスの時期、カナダの多くの子ども達が持っており1日ごとに小さなボックスが開けられるようになっていきます。その中にはチョコレートやキャンディが入っており、クリスマスまで1日1つずつお菓子を楽しみながらカウントダウンすることができます。

^{*2} カナダのデザート。バンクーバー島のブリティッシュコロンビア州ナナイモ市に由来



▲^{*1} アドベントカレンダー



▲^{*2} ナナイモバー



▲^{*3} ブッシュドノエル



▲^{*4} エッグノッグ



▲クリスマスシーズンのケベック・シティ

事務局から

会 員 募 集

福岡カナダ協会では会員を募集しています。お知り合いに、カナダにご興味のある方、カナダへの留学・滞在経験者の方、福岡在住のカナダ人の方がいらっしゃいましたらご紹介ください。

メイプル通信 Maple NEWSLETTER

福岡カナダ協会広報誌

Fukuoka
Canada
Society

Vol.48



▲歓談の様子



▲記念撮影



▲留学生ローリー・マーテルさんを囲んで(中央)
左から鎌田名誉領事、デービッド・ポストウィック参事官
(左から3番目)、貫会長(左から5番目)



▲サンタと記念撮影



▲プレゼント抽選会



福岡カナダ協会 クリスマスパーティ2019を開催しました

2019年12月18日 ホテルニューオータニ博多



福岡カナダ協会クリスマスパーティー2019

2019年を締めくくるイベントとして、12月18日、ホテルニューオータニ博多にて、恒例の福岡カナダ協会クリスマスパーティーを開催しました。当日は、会員の皆さま及びご家族、ご友人の方、総勢130名が集い、一足早いクリスマスの夜を楽しみました。

パーティーは、貫会長のご挨拶で幕を開け、在福岡カナダ名誉領事館の鎌田名誉領事のご挨拶に続き、カナダ大使館のデービッド・ボストウィック参事官から乾杯のご発声をいただきました。その後、今年度のカナダ人留学生への奨学一時金贈呈が行われ、貫会長から西南学院大学のローリー・マーテルさんに目録が手渡されました。贈呈式の後には、カナダの郷土料理をはじめとしたクリスマスディナーをカナダワインやカナダビールとともに楽しみながら参加者同士の親睦を深めていただきました。

また、今年も、サンタクロースが子どもたちにプレゼントを持ってやってきました。子どもたちは一人ひとりサンタさんに抱きかかえられながらプレゼントをもらい、大喜びの様子でした。最後は恒例のプレゼント抽選会が行われ、58名の方が豪華なプレゼントに当選されました。当選された方おめでとうございます！



▲抽選会の様子

ご協賛ありがとうございました！
今年も会員の皆さまから多くの協賛品をご提供いただきました。抽選会や子どもたちへのプレゼント、会員の方へのお土産として使用いたしました。この場をお借りし厚く御礼申し上げます。



▲貫会長 ご挨拶



▲鎌田名誉領事 ご挨拶



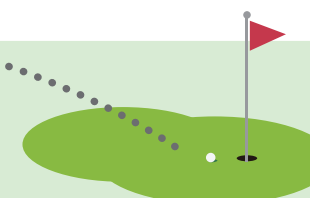
▲デービッド・ボストウィック参事官 乾杯



▲サンタからプレゼントを手渡し

第12回懇親ゴルフコンペ

2019年11月17日(日)/伊都ゴルフ倶楽部



当日は秋晴れの中、27名の方にプレーに参加いただきました。

ホールアウト後にクラブハウスで行われた表彰式では、近藤実行委員長から開会のご挨拶を、入江幹事から乾杯のご発声をいただきました。

乾杯の後は、カナダワインやカナダビールを片手に和気あいあいとした雰囲気の中、事務局から成績を発表させて頂きました。お互いのスコアやプレーを振り返り、讃え合うなど、参加者の笑顔や笑い声が絶えず、交流・親睦が深まったひと時となりました。

また、成績上位者には、カナダステーキやオマールロブスターなどカナダにちなんだ豪華賞品が贈られました。



▲近藤実行委員長ご挨拶



▲優勝賞品を近藤実行委員長から受け取る吉田様



▲ラウンド中の様子

【敬称略】

順位	氏名	所属	OUT	IN	GR	HDCP	NET
優勝	吉田 寛史	株式会社竹中工務店	44	43	87	14.4	72.6
準優勝	谷本 伸寛	九州旅客鉄道株式会社	49	47	96	22.8	73.2
3位	大神 哲夫	コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	45	50	95	20.4	74.6
4位	高原 浩之	株式会社福岡銀行	47	47	94	19.2	74.8
5位	坂口 裕一郎	株式会社梓設計九州支社	52	54	106	31.2	74.8
6位	田中 浩一	鹿島建設株式会社九州支店	55	49	104	27.6	76.4
7位	田村 邦明	笠崎宮	54	56	110	33.6	76.4
8位	森 満俊	株式会社三森屋	58	52	110	33.6	76.4
9位	坂口 徹	株式会社大林組九州支店	44	41	85	8.4	76.6
10位	明石 博義	西日本鉄道株式会社	46	50	96	19.2	76.8

第10回カナダ訪問団を計画しています！



当協会ではカナダと日本の友好親善と経済・文化面の交流促進を目的に、隔年でカナダ訪問団を実施しており、第10回目となる今年は、カナダの首都オタワに始まりオンタリオ州への訪問を計画しています。(9/29～10/6を予定)

有名な秋の紅葉スポット、アルゴンキン州立公園の観光のほか、政府機関や企業との意見交換など、個人旅行では訪問できないプログラムを計画中です。

正式なご案内は後日改めてお送りさせていただきます。皆様のご参加のお申し込みをお待ちしております。



▲オタワ 国会議事堂